

ひまわり



令和2年4月13日(月)

掃除



昨日と一昨日は、緊急事態宣言が出されてから初の週末でした。昨日、私は出勤していましたが、通勤電車内はかなりすいていました。普段は混み合っているのですが、少しほっとしました。

現在、国や大阪府から外出自粛要請が出ています。これは、人々に「生活維持に必要な外出以外はしない」ことを求め、感染拡大を防ごうというものです。多くの人がこの要請に従っています。これからも、自分や多くの人の命を守るため、一人一人が協力する姿勢を示しましょう。

昨日は教科書給付やクラス発表(2・3年生)、課題等の配布(全学年)を行いました。本日も明日も行います。昨日は多くの保護者や生徒が学校を訪れました。2・3年の生徒は、クラス分けプリント見て、新たなクラスに大きな期待を寄せているようでした。学校再開が待ち遠しいですね。

ところで、「ひまわり 第1号」では、臨時休業期間中の過ごし方について4つの提案をしました。いずれかのことに取り組んでいますか。何かを始める時、大切なのは行動を起こすことです。頭の中で考えているだけでは、いつまで経っても物事は始まりません。本日は、「ひまわり 第1号」での提案に加え、もう一つ提案をします。それは「掃除」です。臨時休業の期間中、徹底的に家の中を掃除してみませんか。

□ 勉強する場所をきれいにしよう(整理整頓)

- ・教科書・参考書など → 本棚や机などの上に立てて並べる。
- ・プリント類 → 不必要なものは捨てる。必要なものはファイルに綴じる。個人名があるものを捨てる時は、個人名を切り取ってから。
- ・ノート → 現在使っているものは、教科書などと一緒に立てて並べる。使っていないものは、学年や教科ごとにまとめて、押し入れなどにしまっておく。

- ・ 文房具 → 必要最小限のものしか持たない。
※机の中の不要なものを捨て、必要最小限の物にしよう。今後、使うかもしれない、と思うものはほとんど使うことはない。ためらわずに捨てよう。捨てるときは、保護者に確認。

□ 掃除機をかけよう

- ・ 階段や廊下の隅、ベッドの下、家具の上など、徹底的に掃除機をかけてみよう。ピアノのように表面に光沢があるものは、掃除機のブラシで傷つくのでやめておく。

□ 水回り（流し台、洗面所、トイレ、お風呂）をきれいにしよう

- ・ 例えば、流し台では、シンクがステンレス製ならクリームクレンザーで磨くとピカピカになる。残飯受けが汚れてきたら、古い歯ブラシなどを使ってきれいにしよう。掃除の仕方は、保護者に確認。

いつものこの時期なら、全校集会で「丁寧に掃除をしよう」という話をします。掃除の効用はいくつもあります。その中で最も大きな効用は、「物事に前向きに取り組む姿勢が育つ」ことです。それ以外にも、「気づく力が育つ」「段取りを組む力が育つ」「物を大切にできる心が育つ」など、さまざまな力が育つのです。そして、何よりも、身の回りがきれいになることで心がすっきりします。そして、皆さんが掃除を頑張れば、家族にも喜んでもらえます。さあ、今日から掃除を頑張ってみましょう。最後に、イエローハットの創業者で、掃除の大切さを訴え続けてきた鍵山秀三郎（かぎやま ひでさぶろう）氏の言葉を紹介します。

『掃除を始めたからといって、すぐに儲かるということはありません。ただ、掃除をして環境をきれいにしますと、場の雰囲気が穏やかになります。穏やかな環境は、心の荒みをなくし、怒りを抑える効果があります。特に、逆境のときは身の回りをきれいにしておくことによって、救われるような気持ちになるものです。掃除の大きな効用です。』鍵山秀三郎 著「鍵山秀三郎 一日一話」より

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。
【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>